

今日の寒さは日本一!?

寒いぜ!あさひかわ!

本場「旭川の寒さ」を体感した方をここに讃えます!

低い気温(マイナス41℃)を記録した旭川で、最低気温が 0℃未満の日に、「極寒体験証明書」販売しています

【“寒さ日本一”の旭川】

「なまらしばれるね～」これが冷え込む冬の旭川人の挨拶です。旭川は日本最低気温記録である氷点下41.0℃を明治35年(1902年)1月25日に記録した“寒さ日本一”の地です。

旭川市は北海道の屋根「大雪山」のふもと、上川盆地の中心部に位置しています。夏は昼と夜の温度差が大きいことから味が濃い野菜、日本海、オホーツク海、太平洋の新鮮な魚介類を味わうことができます。

降雪期間は約5ヶ月に及び、雪の降る日は年間142.2日(平年値)と日本で最も多く、辺り一面は銀世界となり、雪景色を見たことがない観光の皆様の思い出づくりには最適な場所です。

「寒い」「暑い」旭川市にお越しいただきありがとうございます。

旭川市は北海道の屋根「大雪山」のふもと、上川盆地の中心部に位置します。夏は昼と夜の温度差が大きいことから味の濃い野菜が採れ、日本海、オホーツク海、太平洋の新鮮な魚介類も味わうことができます。半年後には、今日経験できなかった景色、食、イベントをお楽しみいただけます。またのお越しを心よりお待ちしております。

旭川観光コンベンション協会
会長 山下 裕久

旭川市の気温	
最高気温	36.0℃ 平成元年(1989年) 8月7日
最低気温	−41.0℃ 明治35年(1902年) 1月25日

※日本午前9時までの最低気温を表示しています。

冬季限定販売 1枚 200円